

2012年5月11日

2011年度決算と2012年度経営計画について



1. 2011年度総括について

2011年度は、東日本大震災に見舞われた直後の年であり、様々な環境が一変する中で、「**新日空 中期経営計画**」(2011～2013年度)をスタートさせました。

この中期経営計画は、「**社会貢献と企業価値の向上**」をキーワードとし、

- ① **顧客ニーズに応える全社一丸体制の推進**
- ② **中核独自分野での事業推進力の向上と新成長分野への積極投資**
- ③ **経営資源の最適活用とコーポレートガバナンスの追求**

という三つの基本課題を掲げております。

その初年度である2011年度ですが、依然として熾烈な企業間競争が続いている中で、採算性と事業成長性を見据えた戦略受注にも取り組んだ結果、受注工事高は851億2千5百万円(前期比10.6%増)、完成工事高は796億4千万円(前期比7.1%増となりました。

利益面におきましては、グループ全体での原価低減による利益創出と固定費の削減努力の結果、完成工事総利益は74億6百万円(前期比5.0%増)、営業利益は19億1千5百万円(前期比154.3%増)、経常利益は21億8百万円(前期比119.1%増)となりました。

また、特別利益として6千万円、特別損失については2億2百万円を計上した結果、当期純利益は8億1千1百万円(前期比24.3%増)となりました。

前年度との比較において、受注高、完工高、当期純利益の増加に加え、繰越高も14.4%の増加となり、社内目標としておりました「増の四冠」を達成しました。景気低迷が続いている中、成長性を維持するための受注高、将来に向けての繰越高、収益規模としての完工高を増やし、最終的に利益を確保することが事業運営の基本と考え、増の四冠を目標とした次第です。

2011 年度決算のポイントとしては、次の四つのポイントが挙げられます。

① **震災以降の事業対応**

- ・ お客様の生産体制の早期復旧や事業継続活動を支える全力全速対応
(震災復旧工事での受注増と震災による中止、延期、規模縮小)

② **ワンストップソリューションと海外分野での事業深耕**

- ・ 垂直と水平の二方向のワンストップによる受注貢献
- ・ スマートファシリティエンジニアリングによる受注寄与
- ・ ビジュアルソリューション提案による受注貢献
- ・ 海外現地法人ネットワークによる事業深耕の進展

③ **「随処作主の一丸体制」による利益創出活動**

- ・ 随処作主と組織活動の融合
- ・ 営業、設計、技術、購買の四位一体活動や事業パートナーである協力会社も含めた「チームSNK」活動の成果

④ **「量入制出」活動と「質と量のバランス」による「増の四冠」達成**

- ・ 受注拡大を図ることと、受注量を見極める二つの量入活動の推進
- ・ 「チームSNK」での原価低減活動に加え、間接経費削減に寄与

【 2011 年度 受注実績 】

(単位:百万円)

分野区分			2010 年度	2011 年度	前年比
個別	国内	新築	23,645	25,155	(+6.4%)
		リニューアル	37,960	44,489	(+17.2%)
	原子力		10,186	8,347	(△18.1%)
	海外		917	-	-
連結 子会社	新日空サービス		2,629	2,899	(+10.2%)
	海外現地法人		1,618	4,234	(+161.7%)
連結受注高			76,955	85,125	(+10.6%)
リニューアル分野			51,864	56,768	(+9.5%)
			67.4%	66.7%	
産業分野(原子力除く)			21,464	29,768	(+38.7%)
			27.9%	35.0%	
産業分野(原子力含む)			31,638	38,029	(+20.2%)
			41.1%	44.7%	

【 2011 年度 損益実績 】

(単位:百万円)

勘定科目	2010 年度	2011 年度	前年比
連結完工高	74,331	79,640	(+7.1%)
連結完工総利	7,052	7,406	(+5.0%)
	9.5%	9.3%	
販管固定費	6,298	5,490	
	8.4%	6.9%	
営業利益	753	1,915	(+154.3%)
	1.0%	2.4%	
経常利益	962	2,108	(+119.1%)
	1.3%	2.6%	
当期利益	652	811	(+24.3%)
	0.9%	1.0%	

2. 2012 年度経営計画について

1) 当社を取り巻く環境

実質民間企業投資は、2012 年度には+2.3%という見通しで、その中の名目民間非住宅建築投資分野は、8.1 兆円と 2.0%の増加が見込まれていますが、製造業の海外シフトや、原油高による原材料価格の上昇、電力不足による生産調整も懸念され、依然として、国内市場では、厳しい受注環境が続くものと思われます。

一方で、震災復興事業や防災インフラの整備増強は勿論のこと、安定的な電力・エネルギーソースの確保や、節電への取り組み、海外への製造拠点シフト等、様々な対応策も活性化するものと思われます。

従って、空調を中核とする設備分野のリーディングカンパニーとして、お客様のニーズに如何に、迅速に対応するか、如何に様々なソリューションを先取り提案できるかが、当社にとって、キーポイントであり、差別化、そして、企業価値向上に向けたチャンスと考えております。

2) 2012 年度経営計画

① 顧客ニーズに応える全社一丸体制の推進

- ・ ワンストップソリューション手法の全社的展開
- ・ スマートファシリティエンジニアリングによる
水平方向のワンストップソリューションの進化

② 中核独自分野での事業推進力の向上と新成長分野への積極投資

- ・ アジアでの事業深耕と事業遂行力の向上
- ・ 原子力分野における事業推進
- ・ ビジュアルソリューションの事業深耕
- ・ 技術の維持と高度化に向けた積極投資

③ 経営資源の最適活用とコーポレートガバナンスの追求

- ・ 人材の育成と活用
- ・ コーポレートガバナンスの追求
- ・ 経営資源の最適活用

の三つを基本課題として継続して掲げ、「**社会貢献と企業価値の向上**」を目指します。

3) 受注計画

(単位:百万円)

分野区分			2011年度 計画	2011年度 実績	2012年度 計画	2013年度 計画
個別	国内 一般	新築	30,000	25,155	25,000	26,000
		RN	41,000	44,489	46,000	47,000
	原子力		6,000	8,347	8,000	8,000
連結 子会社	新日空サービス		3,000	2,899	3,000	3,000
	海外法人		5,000	4,235	5,000	6,000
連結受注高(合計)			85,000	85,125	87,000	90,000

【参考】RN分野	計	51,000	56,768	57,000	58,000
	%	60.0%	66.7%	65.5%	64.4%
産業分野	計	38,000	38,029	39,000	40,000
	%	44.7%	44.7%	44.8%	44.4%
産業分野 (原子力除)	計	32,000	29,768	31,000	32,000
	%	37.6%	35.0%	35.6%	35.6%

4) 完工計画

(単位:百万円)

分野区分			2011年度 計画	2011年度 実績	2012年度 計画	2013年度 計画
個別	国内 一般	新築	24,000	20,255	24,000	26,000
		RN	43,000	43,961	46,000	48,000
	原子力		7,000	9,687	8,000	8,000
連結 子会社	新日空サービス		3,000	2,886	3,000	3,000
	海外法人		3,000	2,851	4,000	5,000
連結完工高(合計)			80,000	79,640	85,000	90,000

【参考】RN分野	計	53,000	57,252	58,000	60,000
	%	66.3%	71.9%	68.2%	66.7%
産業分野	計	32,000	37,281	40,000	42,000
	%	40.0%	46.8%	47.1%	46.7%
産業分野 (原子力除)	計	25,000	27,687	32,000	34,000
	%	31.3%	34.8%	37.7%	37.8%

5) 損益計画

(単位:百万円)

下段は%	2011年度 計画	2011年度 実績	2012年度 計画	2013年度 計画
連結完工高	80,000	79,640	85,000	90,000
連結完工総利益	8,100	7,406	8,200	9,000
	10.1%	9.3%	9.7%	10.0%
販管固定費	6,500	5,490	5,900	6,000
	8.1%	6.9%	6.9%	6.7%
営業利益	1,600	1,915	2,300	3,000
	2.0%	2.4%	2.7%	3.3%
経常利益	1,600	2,108	2,300	3,000
	2.0%	2.6%	2.7%	3.3%
当期純利益	700	811	1,100	1,600
	0.9%	1.0%	1.3%	1.8%

-以上-